

尾張旭市風水害 ハザードマップ

- このマップは、土砂災害危険箇所(急傾斜地)及び河川の氾らん・低地の浸水・道路の冠水などの情報を掲載しています。
- 浸水・冠水想定区域については、平成12年9月に発生した東海豪雨、平成20年8月に発生した集中豪雨による被害区域を参考に、今後これと同程度の雨があった場合に、浸水すると予想される範囲や冠水により通行不能となる主要道路、各地区の避難場所などを示したものです。
- 日頃から浸水しやすい場所を把握し、大雨・台風などの災害の状況により、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら早めに安全を確認して避難してください。
- この地図に示した浸水区域以外でも、状況により浸水又は冠水することがあります。

地域避難所(公民館) 一覧					
避難所名	所在地	電話番号	避難所名	所在地	電話番号
中央公民館	東大道町山の内2410-2	0561-54-5300	本地原公民館	緑町緑ヶ丘100-10	0561-54-9291
三郷公民館	井田町三丁目163	0561-54-4500	渋川公民館	渋川町一丁目6-1	0561-53-8600
藤池公民館	東栄町一丁目4-7	0561-54-8722	白鳳公民館	白鳳町二丁目20	0561-52-0690
瑞鳳公民館	大塚町二丁目10-2	052-773-1466	旭丘公民館	大久手町上切戸70	0561-52-1624
平子公民館	平子町中通219-2	0561-54-9290			

※被害が拡大し、避難が長期化する場合には、小学校を避難所として開設します。

ライフライン 一覧			
停電の場合は	中部電力 旭名東営業所	0120-985-717	
ガス漏れの場合は	東邦ガス 瀬戸営業所	0561-82-6105	
断水・水漏れの場合は	尾張旭市役所	0561-53-2111	
電話の故障の場合は	NTT西日本	(局番なし)	113
災害用伝言ダイヤル	NTT西日本	(局番なし)	171

災害時防災関係機関		
名称	電話番号	所在地
尾張旭市役所	0561-53-2111	尾張旭市東大道町原田2600-1
尾張旭市消防本部(署)	0561-51-0119	尾張旭市東大道町曾我廻間2301-1
守山警察署	052-798-0110	名古屋守山区協田町401
瀬戸保健所	0561-82-2196	瀬戸市見付町38-1

凡例

土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊等に伴う土石等の移動等により、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危険が生じるおそれがある区域

土砂災害危険箇所

(急傾斜地
崩壊危険箇所)
傾斜度が30度以上、高さ5メートル以上の急傾斜地で、がけ崩れが起きたときに人家に被害が想定される箇所

浸水・冠水想定区域

大雨によって川の水位が上がり、住宅地や田畑の雨水の排水が難しくなり、浸水することが想定される区域

矢田川氾らん想定区域

平成20年に水防法の規定により愛知県に指定された浸水想定区域

風水害の地域避難所

台風や大雨の際に一時的に避難する場所

風水害・地震災害の福祉避難所

高齢者や障がい者など通常の避難所での生活が困難な方のための避難所

平常時の心得

＜災害に対する日頃の心得＞

●家族で、災害時の連絡先、避難場所および避難経路を確認しておきましょう。

●非常時の持出品を準備しておきましょう。

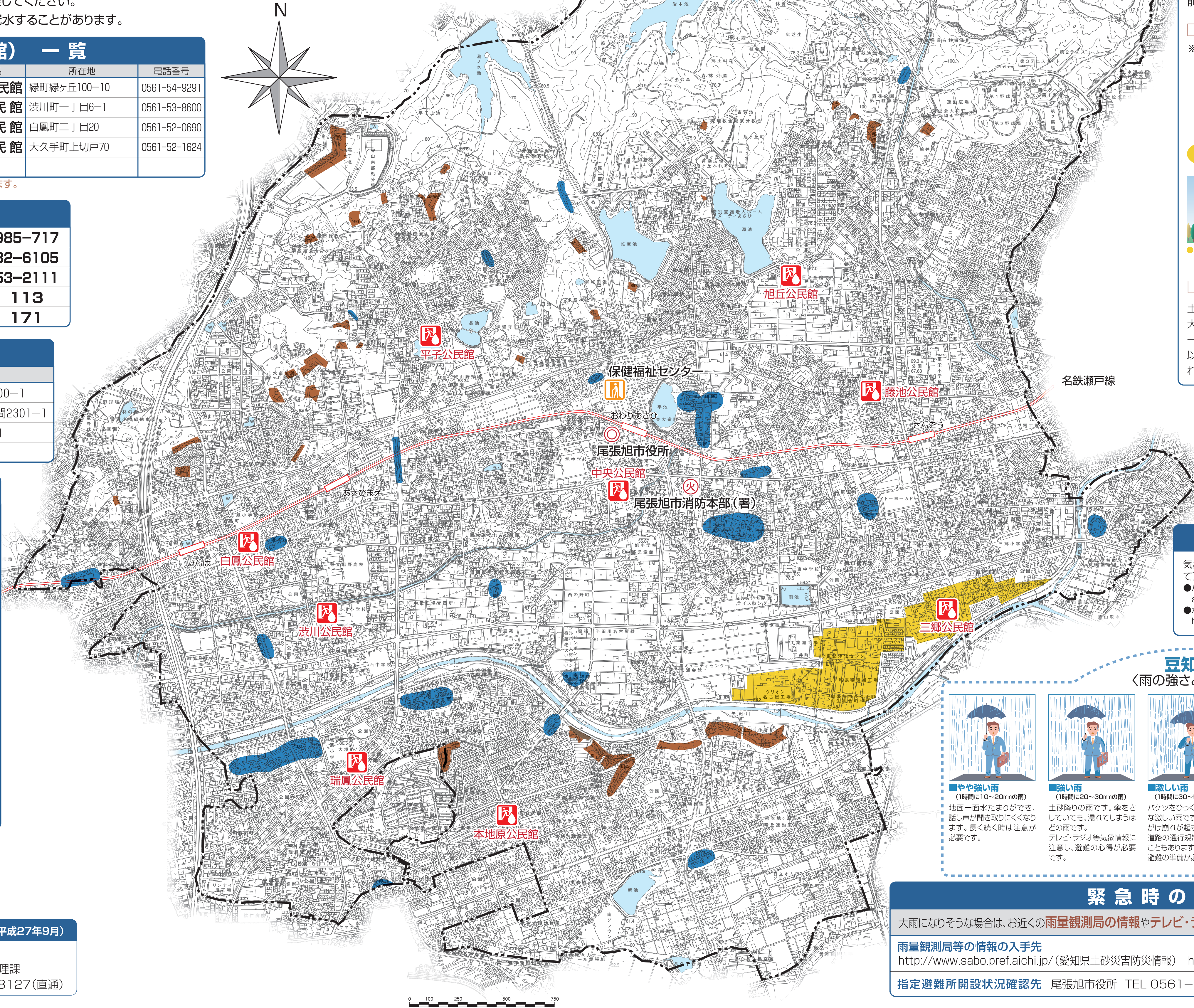
●日頃から災害情報に気を配るとともに、緊急時の情報の入手先を確認しておきましょう。

＜避難する時の留意事項＞

●避難する前に、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

●避難するときは、動きやすい格好で2人以上で避難を心がけましょう。

●お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方などは、早めの避難を心がけましょう。また、隣近所の方は避難に協力しましょう。



土砂災害危険箇所

土砂災害危険箇所とは、土石流、地すべり、急傾斜地の崩壊が発生するおそれのある箇所のことをいいます。尾張旭市には、急傾斜地の崩壊が発生するおそれのある箇所があります。

傾斜度30度以上の崖は大雨等で崩れる恐れがあり、斜面の高さが高いほど崩れたときの被害が大きくなります。特に浮き石、亀裂、わき水等がある崖は危険です。あなたの家の裏が崖になっている場合は確かめてみましょう。

長雨、大雨や地震の時、崖から小石が落ちてきたり、音がしたり、崖に亀裂が入ったり、水が濁り始めたら崖崩れの兆候です。

急傾斜地の崩壊

※傾斜度が30度以上である
土地が崩壊する自然現象

がけ崩れ

こんな前ぶれに注意!!

斜面にひび割れ、変形が起きる

斜面から出る水が濁る

小石が落ちてくる

いつ避難するの?

土砂災害は大雨によって起こりやすくなります。大雨が降りそうな時は、自主的に避難することが大切です。一般的には1時間20mm以上、または、連続雨量が100mm以上になると、土砂災害の危険性が高くなりますので、これを目安としてください。

防災行政無線が聞こえない場合

指定避難所・地域避難所の開設情報は、防災行政無線やあさひ安全安心メール、ホームページなどでお知らせします。防災行政無線の放送内容が聞き取れなかった場合は、**0120-775-121**で確認できます。

あさひ安全安心メール

気象警報・地震情報や、避難所開設の情報などを、予め登録して頂いたパソコンや携帯電話へメール送信するサービスです。

- パソコンが携帯電話で空メール送信する場合 asahi-kinkyu@entry.mail-dpt.jp
- ホームページで登録する場合 http://asahi-kinkyu.mail-dpt.jp/

豆知識

＜雨の強さと降り方＞

やや強い雨

(1時間に10～20mmの雨)

地面一面水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長く続く時は注意が必要です。

強い雨

(1時間に20～30mmの雨)

土砂降りの雨です。傘をさしていても、濡れてしまうほどの雨です。テレビ・ラジオ等気象情報に注意し、避難の心得が必要です。

激しい雨

(1時間に30～50mmの雨)

バケツをひっくり返したような激しい雨です。がけ崩れが起きやすくなり、道路の通行規制も行われることもあります。避難の準備が必要です。

非常に激しい雨

(1時間に50～80mmの雨)

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川は氾らんし、水害発生の可能性が高まります。避難勧告等がでる場合があります。

猛烈な雨

(1時間に80mm以上の雨)

息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要です。

発行

(平成27年9月)

発行／尾張旭市

問い合わせ先／尾張旭市総務部災害対策室・都市整備部土木管理課

TEL 0561-53-2111(代表) 0561-76-8127(直通)

緊急時の行動

大雨になりそうな場合は、お近くの雨量観測局の情報やテレビ・ラジオの気象情報に注意するように心がけてください。

雨量観測局等の情報の入手先

http://www.sabo.pref.aichi.jp/ (愛知県土砂災害防災情報) http://www.kasen-owari.jp/ (愛知県川の防災情報)

指定避難所開設状況確認先

尾張旭市役所 TEL 0561-53-2111 http://www.city.owariasahi.lg.jp/